

社会資本総合整備計画														事後評価書				
計画の名称	「道の駅」整備による地域活性化の推進																	
計画の期間	令和 0 4 年度 ~ 令和 0 7 年度 (4年間)														重点配分対象の該当		○	
交付対象	神奈川県																	
計画の目標	『「道の駅」の整備』 来訪者に対する休憩の場や観光情報を発信し、地域の身近な交流の場となり、また高齢者の外出機会の増加や安心安全なまちづくり等を促進する新たな拠点となって、まちの活力・まちのにぎわいにつながる事が期待できる「道の駅」を整備する。																	
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		500	A	500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0	%			

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R8末
1	・ 供用後の年間利用者数を100万人以上とする。 道の駅施設の利用者数を計測	0万人 / 年	万人 / 年	100万人 / 年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・ 令和 7 年度供用予定であるため、利用者数の把握は、次年度の令和 8 年度末とした。												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	国道	交安	一般国道134号	駐車場、トイレ、道路情報提供施設	茅ヶ崎市	■	■	■	■		500		-	
												小計						500		
											合計						500			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施	令和 8 年度
	公表の方法
	神奈川県ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	来訪者に対する休憩の場や観光情報を発信し、地域の身近な交流の場となり、まちの活力・にぎわいにつながることを期待できる道の駅の整備を推進した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	道の駅施設の利用者数を計測		
	最 終 目標値	100万人 / 年	道の駅を整備し、来訪者に対する休憩の場や観光情報を発信したことで、地域の身近な交流の場となり、まちの活力・にぎわいが創出され、目標値を大きく上回ることができた。
	最 終 実績値	137万人 / 年	